

6-5

逆デイサービスの実施

家庭的な雰囲気の中で

地域との交流

新しい発見

かいごろうじんふくししせつ
介護老人福祉施設 あゆみえん

企画課長

あおき あきら
青木 章

企画課長

岸田 土文

東京都青梅市成木2丁目44番地

TEL : 0428-74-5550

E-mail : ayumien@mse.biglobe.ne.jp

FAX : 0428-74-5551

URL : http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~ayumien/

今回の発表の施設
またはサービスの
概要 10p

あゆみえんは平成3年4月に100床の特別養護老人ホームとして開設し、平成8年に160床へと増設されました。その他、訪問介護、訪問看護、短期入所、ケアマネジメントサービスを併設しています。青梅市成木地区という緑に囲まれた立地条件をいかした行事や地域活動を行っています。

〈取り組んだ課題〉

- 利用者様に普段とは異なる環境で、より家庭的な雰囲気を味わっていただく。
- 地元の公会堂へ出向くことで、地域の方との交流を図る。

〈具体的な取り組み〉

- 2003年5月頃に案内のあった先駆的取組み（逆デイサービス）制度を利用した料理クラブの実施
- 生活相談員を中心に候補地（保育園、民家、自治会館など）を見学
- 地域の老人会、小・中学生に声をかけ、クラブへの参加を呼びかけた。
- クラブの実施会場を園内食堂から、地元の公会堂へと変更した。
- ハード面の改造
 - ・ 公会堂の玄関、部屋、トイレなどを利用者様が使いやすいようバリアフリー化した
 - ・ 食器をメラニン製のものから、陶器や漆器の物に変更し、より家庭に近いものにした。

〈活動の成果と評価〉

- 利用者様だけでなく、施設職員と地域の方々との交流が深まった
- 利用者様のクラブへの参加が、より積極的になった。
- 交流の中から利用者様の新たな一面や特技が見つかり、施設での介護へフィードバックすることが出来た。
- 先駆的取組みに対する補助金のため、より家庭的な食器を揃えることが出来た。

〈今後の課題〉

- 地域への外出ということで、通常のクラブ活動より多くの職員が必要となり、職員配置が難しくなる。
- より多くの地域の方との交流を図るため、積極的な声かけを行っていく。
- 施設職員の役割と地域の方の役割をどのようにしていくか。

〈参考資料など〉

- バリアフリー化された公会堂玄関などの写真